

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2024年6月24日まで（2013年6月28日設定）	
運用方針	主として証券投資信託であるフランクリン・テンブルトン・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）の投資信託証券への投資を通じて、米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます。）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に実質的な投資を行い、中長期的な値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざします。また、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。証券投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質的な組入外貨建資産については、原則として投資する証券投資信託において為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。投資対象とする証券投資信託は、フランクリン・テンブルトン・ジャパン株式会社が運用を行います。	
主要運用対象	三菱UFJ 米国高配当 株式プラス 〈為替ヘッジあり〉 （毎月決算型）	フランクリン・テンブルトン・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンブルトン・US高配当株プラス （毎月分配型／為替ヘッジあり） （適格機関投資家専用）	フランクリン・テンブルトン・US高配当株プラス・マザーファンド受益証券を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPを主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とします。分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年2月・5月・8月・11月の計算期末には、安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。また、第2計算期末までの間は、収益の分配を行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国高配当株式プラス  
〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型）

愛称：New アメリカン

第119期（決算日：2023年5月24日）  
 第120期（決算日：2023年6月26日）  
 第121期（決算日：2023年7月24日）  
 第122期（決算日：2023年8月24日）  
 第123期（決算日：2023年9月25日）  
 第124期（決算日：2023年10月24日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国高配当株式プラス〈為替ヘッジあり〉（毎月決算型）」は、去る10月24日に第124期の決算を行いましたので、法令に基づいて第119期～第124期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
95期(2021年5月24日)	10,021		20	3.1	—	—	98.5	234
96期(2021年6月24日)	10,234		20	2.3	—	—	98.5	241
97期(2021年7月26日)	10,374		20	1.6	—	—	98.5	236
98期(2021年8月24日)	10,134		200	△ 0.4	—	—	96.6	229
99期(2021年9月24日)	10,150		20	0.4	—	—	98.7	226
100期(2021年10月25日)	10,657		20	5.2	—	—	98.6	228
101期(2021年11月24日)	10,115		500	△ 0.4	—	—	97.6	210
102期(2021年12月24日)	10,009		20	△ 0.9	—	—	98.4	213
103期(2022年1月24日)	9,967		20	△ 0.2	—	—	98.7	219
104期(2022年2月24日)	9,985		20	0.4	—	—	95.7	219
105期(2022年3月24日)	10,375		20	4.1	—	—	98.9	223
106期(2022年4月25日)	10,246		20	△ 1.1	—	—	96.7	221
107期(2022年5月24日)	9,887		20	△ 3.3	—	—	98.7	218
108期(2022年6月24日)	9,183		20	△ 6.9	—	—	98.5	199
109期(2022年7月25日)	9,561		20	4.3	—	—	98.6	208
110期(2022年8月24日)	10,056		20	5.4	—	—	98.4	228
111期(2022年9月26日)	8,956		20	△10.7	—	—	98.4	201
112期(2022年10月24日)	9,287		20	3.9	—	—	98.5	209
113期(2022年11月24日)	9,817		20	5.9	—	—	98.6	223
114期(2022年12月26日)	9,468		20	△ 3.4	—	—	98.5	219
115期(2023年1月24日)	9,798		20	3.7	—	—	98.4	234
116期(2023年2月24日)	9,868		10	0.8	—	—	98.6	235
117期(2023年3月24日)	9,353		10	△ 5.1	—	—	98.4	217
118期(2023年4月24日)	9,821		10	5.1	—	—	98.4	229
119期(2023年5月24日)	9,589		10	△ 2.3	—	—	98.8	208
120期(2023年6月26日)	9,687		10	1.1	—	—	98.5	209
121期(2023年7月24日)	10,134		10	4.7	—	—	98.7	211
122期(2023年8月24日)	9,938		10	△ 1.8	—	—	98.5	206
123期(2023年9月25日)	9,918		10	△ 0.1	—	—	97.8	212
124期(2023年10月24日)	9,643		10	△ 2.7	—	—	98.4	207

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	託 券 率
			騰	落				
第119期	(期 首) 2023年4月24日	円 9,821	% -	% -	% -	% -	% 98.4	
	4月末	9,716	△1.1	-	-	-	98.2	
	(期 末) 2023年5月24日	9,599	△2.3	-	-	-	98.8	
第120期	(期 首) 2023年5月24日	9,589	-	-	-	-	98.8	
	5月末	9,545	△0.5	-	-	-	98.5	
	(期 末) 2023年6月26日	9,697	1.1	-	-	-	98.5	
第121期	(期 首) 2023年6月26日	9,687	-	-	-	-	98.5	
	6月末	9,853	1.7	-	-	-	98.6	
	(期 末) 2023年7月24日	10,144	4.7	-	-	-	98.7	
第122期	(期 首) 2023年7月24日	10,134	-	-	-	-	98.7	
	7月末	10,165	0.3	-	-	-	98.5	
	(期 末) 2023年8月24日	9,948	△1.8	-	-	-	98.5	
第123期	(期 首) 2023年8月24日	9,938	-	-	-	-	98.5	
	8月末	10,058	1.2	-	-	-	95.7	
	(期 末) 2023年9月25日	9,928	△0.1	-	-	-	97.8	
第124期	(期 首) 2023年9月25日	9,918	-	-	-	-	97.8	
	9月末	9,855	△0.6	-	-	-	98.4	
	(期 末) 2023年10月24日	9,653	△2.7	-	-	-	98.4	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

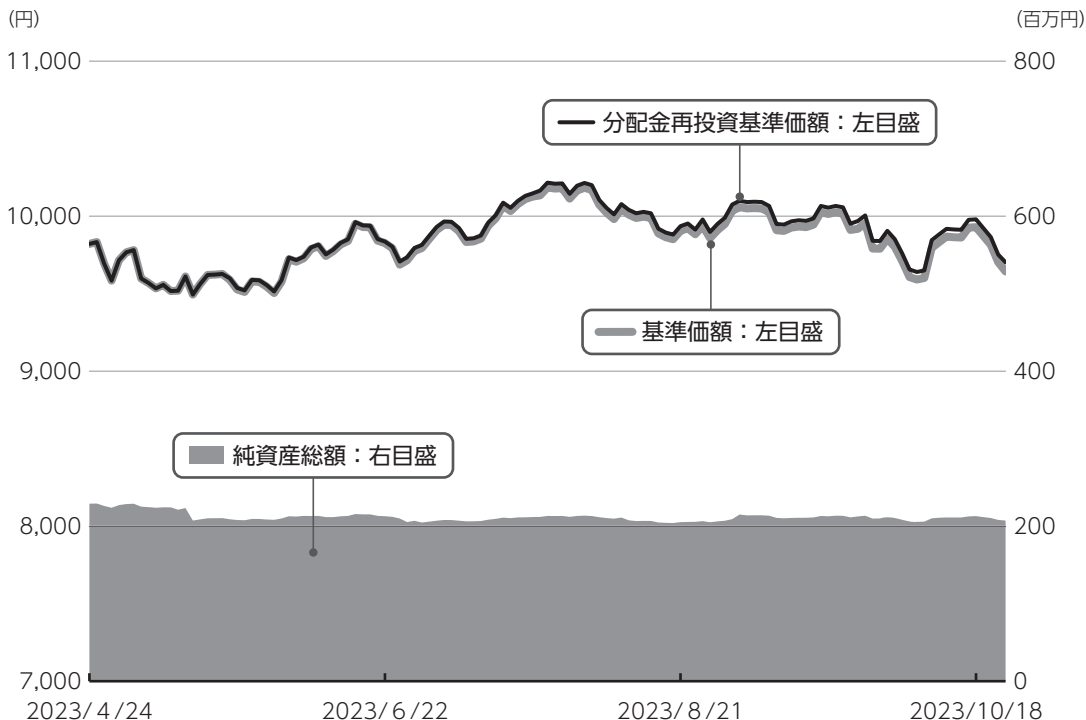
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第119期～第124期：2023年4月25日～2023年10月24日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第119期首	9,821円
第124期末	9,643円
既払分配金	60円
騰落率	-1.2%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.2% (分配金再投資ベース) の下落となりました。

### > 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

保有銘柄 (PLAINS ALL AMER PIPELINE LPなど) の上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

投資信託証券を通じた為替ヘッジコスト (金利差相当分の費用) や信託報酬などが、基準価額の下落要因となりました。

第119期～第124期：2023年4月25日～2023年10月24日

## 投資環境について

### ▶ 米国株式市況

**期間を通してみると、米国株式市況は上昇しました。**

米金融機関の健全性に対する懸念などを背景に下落する局面があったものの、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ観測が後退したことや、良好な企業決算が発表されたことなどから上昇しました。

### ▶ MLP市況

**期間を通してみると、MLP市況は上昇しました。**

期間の初めから2023年5月頃にかけては米連邦政府の債務上限問題への不透明感などを背景とした景気の悪化懸念などからエネルギー需要の低下が懸念され、下落する局面があったものの、その後は産油国による原油の減産発表などを背景に原油価格の上昇などを受け、MLP市況は上昇しました。

(注) MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）とはMaster Limited Partnershipの略称で、米国で行われている組合型の共同投資事業形態の一つであり、金融商品取引所に上場され取引されています。

MLPの多くは、原油や天然ガスなどの天然資源の探査、精製、備蓄、運搬等に要するインフラ事業に投資を行い、そこから得られる収益を配当として投資家に支払います。

### ▶ 国内短期金融市場

**無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。**

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.014%となりました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス <為替ヘッジあり> (毎月決算型)

投資信託証券であるフランクリン・テン  
プルトン・US高配当株プラス(毎月分  
配型/為替ヘッジあり)(適格機関投資  
家専用)への投資を通じて、米国の金融  
商品取引所に上場している株式およびM  
L Pに実質的に投資を行う(実質的な投  
資比率は原則として株式60%、MLP  
40%を基本)とともに、マネー・マー  
ケット・マザーファンド投資信託証券を  
一部組み入れた運用を行いました。

### ▶ フランクリン・テンプルトン・US 高配当株プラス(毎月分配型/為替 ヘッジあり)(適格機関投資家専用)

米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、  
為替変動リスクの低減を図りました。  
株式については、バランスシートが健全  
で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、  
配当利回りの水準が高く、長期間に亘り  
増配が期待できる優良銘柄への投資を継  
続しました。

MLPについては、パイプラインでの輸  
送量に応じた課金体系を有し、資源価格  
の変動に大きな影響を受けにくい銘柄や  
長期契約に基づき安定した収益を獲得し  
ながら増配が期待できる銘柄などへの投  
資を継続しました。

### ▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保を図りました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。  
従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第119期 2023年4月25日~ 2023年5月24日	第120期 2023年5月25日~ 2023年6月26日	第121期 2023年6月27日~ 2023年7月24日	第122期 2023年7月25日~ 2023年8月24日	第123期 2023年8月25日~ 2023年9月25日	第124期 2023年9月26日~ 2023年10月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 (0.104%)	10 (0.103%)	10 (0.099%)	10 (0.101%)	10 (0.101%)	10 (0.104%)
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	2,311	2,335	2,361	2,377	2,418	2,435

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

### ▶ 三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)

引き続き、投資信託証券への投資を通じて米国の金融商品取引所に上場している株式およびMLPに実質的な投資を行うとともに、一部、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券の組み入れを維持し、毎月の分配をめざしていく方針です。

### ▶ フランクリン・テンプトン・US高配当株プラス (毎月分配型/為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)

米国株式市場については、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融引き締め長期化による米景気への影響に引き続き注意が必要です。米国の住宅市場は住宅ローン金利の上昇や経済ファンダメンタルズの軟化によって低迷しているほか、金融



機関や不動産投資信託（REIT）などいくつかのセクターにおいても緊張の兆候がみられます。当ファンドでは米国経済に影響を与える要因を注視しながら、今後もバランスシートが健全で、潤沢なキャッシュフローを生み出し、配当利回りの水準が高く、長期間に亘り増配が期待できる優良銘柄への投資を継続する方針です。

MLP市場については、金融引き締め、長期化や、米国および世界経済の動向等によるエネルギー市場への影響に引き続き注意が必要です。こうした環境下、当ファンドでは引き続き、バランスシートの強さと資産構成の内容や質を重視し、ポートフォリオ全体の保有資産の質を高めています。長期的には中流事業を営むエネルギー企業とMLPが引き続き魅力的な投資機会を提供するとの見方を維持しています。短期的な市場の変動を乗り切り、長期的な成果につながるよう、投資対象銘柄を注意深く分析・評価することに注力しています。

実質的な外貨建資産に対し米ドル売り、円買いの為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

※MLPに投資する証券投資信託では、約款変更（2022年1月25日付）により、償還日を2023年4月24日（当初償還日）から2024年6月21日（変更後償還日）に変更し、当初償還日までMLPの保有を継続します。並行して、MLPの特殊な税務対応を勘案し、MLPへの投資に対する米国における課税額を税務申告することにより確定

させるため、当該証券投資信託の変更後償還日の約半年前である2023年12月末までに保有するMLPの大部分もしくはそのすべてを売却し、現金化を進める予定です。その場合は、MLPの売却開始以降、ファンドの基準価額の値動きはMLPの市場動向を反映しないことがあります。

#### ▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2023年4月25日～2023年10月24日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第119期～第124期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	67	0.682	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(22)	(0.226)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(43)	(0.440)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(2)	(0.017)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	67	0.684	

作成期中の平均基準価額は、9,847円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

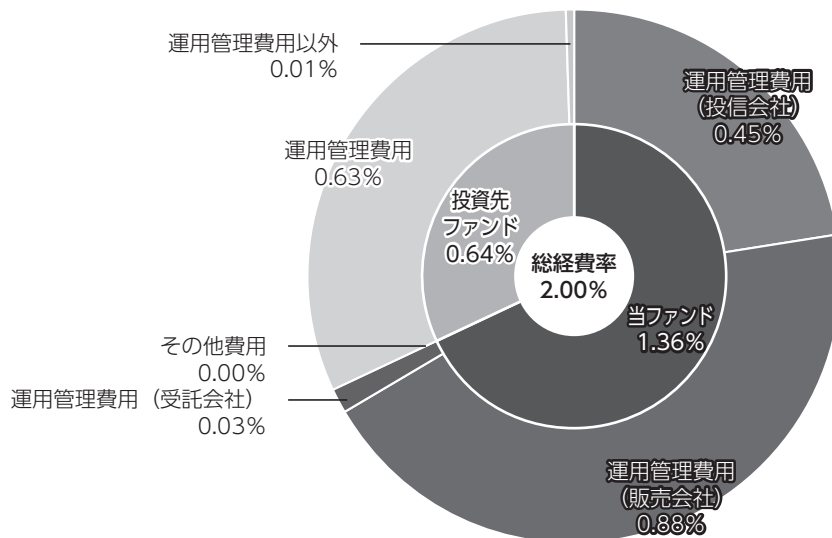
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

## ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.00%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	2.00
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.36
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.63
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.01

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月25日～2023年10月24日)

投資信託証券

銘柄		第119期～第124期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	フランクリン・テンブルトン・US高配当株プラス (毎月分配型/為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	千口	千円	千口	千円
		14,743	15,769	28,946	30,260

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月25日～2023年10月24日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型) >

区分	第119期～第124期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 15	百万円 15	% 100.0	百万円 30	百万円 30	% 100.0

<マネー・マーケット・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2023年10月24日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	柄	第118期末	第124期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
	フランクリン・テンブルトン・US高配当株プラス (毎月分配型/為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	211,377	197,174	203,917	98.4
	合計	211,377	197,174	203,917	98.4

(注) 比率は三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型) の純資産総額に対する比率。

## 親投資信託残高

銘柄	第118期末	第124期末	
	口数	口数	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 491	千口 491	千円 500

## ○投資信託財産の構成

(2023年10月24日現在)

項目	第124期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 203,917	% 98.1
マネー・マーケット・マザーファンド	500	0.2
コール・ローン等、その他	3,437	1.7
投資信託財産総額	207,854	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末
	2023年5月24日現在	2023年6月26日現在	2023年7月24日現在	2023年8月24日現在	2023年9月25日現在	2023年10月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	210,369,989	210,968,892	213,260,663	207,520,179	213,101,431	207,854,908
コール・ローン等	3,475,352	2,628,543	3,557,687	3,675,786	4,775,597	3,437,214
投資信託受益証券(評価額)	206,394,293	206,660,005	209,202,632	203,344,049	207,825,490	203,917,350
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	500,344	500,344	500,344	500,344	500,344	500,344
未収入金	—	1,180,000	—	—	—	—
(B) 負債	1,449,223	1,058,873	1,300,149	996,196	526,395	610,571
未払収益分配金	217,875	216,688	209,165	207,802	214,337	214,921
未払解約金	982,003	581,218	872,934	546,443	59,758	168,216
未払信託報酬	248,748	260,341	217,527	241,368	251,695	226,893
未払利息	6	6	8	8	6	1
その他未払費用	591	620	515	575	599	540
(C) 純資産総額(A-B)	208,920,766	209,910,019	211,960,514	206,523,983	212,575,036	207,244,337
元本	217,875,352	216,688,203	209,165,971	207,802,655	214,337,340	214,921,458
次期繰越損益金	△ 8,954,586	△ 6,778,184	2,794,543	△ 1,278,672	△ 1,762,304	△ 7,677,121
(D) 受益権総口数	217,875,352口	216,688,203口	209,165,971口	207,802,655口	214,337,340口	214,921,458口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,589円	9,687円	10,134円	9,938円	9,918円	9,643円

## ○損益の状況

項 目	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
	2023年4月25日～ 2023年5月24日	2023年5月25日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月24日	2023年7月25日～ 2023年8月24日	2023年8月25日～ 2023年9月25日	2023年9月26日～ 2023年10月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	818,223	805,085	776,776	772,641	1,336,087	804,181
受取配当金	818,400	805,274	776,897	772,842	1,336,240	804,245
受取利息	—	—	4	—	4	9
支払利息	△ 177	△ 189	△ 125	△ 201	△ 157	△ 73
(B) 有価証券売買損益	△ 5,348,189	1,777,243	8,946,172	△ 4,350,452	△ 1,374,708	△ 6,228,992
売買益	464,353	1,838,459	9,012,659	43,373	4,894	35,660
売買損	△ 5,812,542	△ 61,216	△ 66,487	△ 4,393,825	△ 1,379,602	△ 6,264,652
(C) 信託報酬等	△ 249,339	△ 260,961	△ 218,042	△ 241,943	△ 252,294	△ 227,433
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,779,305	2,321,367	9,504,906	△ 3,819,754	△ 290,915	△ 5,652,244
(E) 前期繰越損益金	11,387,261	6,244,633	7,975,930	16,905,783	12,710,373	12,024,479
(F) 追加信託差損益金	△15,344,667	△15,127,496	△14,477,128	△14,156,899	△13,967,425	△13,834,435
(配当等相当額)	( 25,970,733)	( 26,253,915)	( 25,587,524)	( 25,773,856)	( 27,648,173)	( 28,150,964)
(売買損益相当額)	(△41,315,400)	(△41,381,411)	(△40,064,652)	(△39,930,755)	(△41,615,598)	(△41,985,399)
(G) 計(D+E+F)	△ 8,736,711	△ 6,561,496	3,003,708	△ 1,070,870	△ 1,547,967	△ 7,462,200
(H) 収益分配金	△ 217,875	△ 216,688	△ 209,165	△ 207,802	△ 214,337	△ 214,921
次期繰越損益金(G+H)	△ 8,954,586	△ 6,778,184	2,794,543	△ 1,278,672	△ 1,762,304	△ 7,677,121
追加信託差損益金	△15,344,667	△15,127,496	△14,477,128	△14,156,899	△13,967,425	△13,834,435
(配当等相当額)	( 25,970,733)	( 26,253,915)	( 25,587,524)	( 25,773,856)	( 27,648,173)	( 28,150,964)
(売買損益相当額)	(△41,315,400)	(△41,381,411)	(△40,064,652)	(△39,930,755)	(△41,615,598)	(△41,985,399)
分配準備積立金	24,394,421	24,346,201	23,807,627	23,626,174	24,187,684	24,191,517
繰越損益金	△18,004,340	△15,996,889	△ 6,535,956	△10,747,947	△11,982,563	△18,034,203

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

① 作成期首(前作成期末)元本額 233,206,596円

  作成期中追加設定元本額 25,911,328円

  作成期中一部解約元本額 44,196,466円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9643円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,677,121円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2023年4月25日～ 2023年5月24日	2023年5月25日～ 2023年6月26日	2023年6月27日～ 2023年7月24日	2023年7月25日～ 2023年8月24日	2023年8月25日～ 2023年9月25日	2023年9月26日～ 2023年10月24日
費用控除後の配当等収益額	568,883円	723,716円	759,354円	530,697円	1,083,791円	576,748円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	25,970,733円	26,253,915円	25,587,524円	25,773,856円	27,648,173円	28,150,964円
分配準備積立金額	24,043,413円	23,839,173円	23,257,438円	23,303,279円	23,318,230円	23,829,690円
当ファンドの分配対象収益額	50,583,029円	50,816,804円	49,604,316円	49,607,832円	52,050,194円	52,557,402円
1万口当たり収益分配対象額	2,321円	2,345円	2,371円	2,387円	2,428円	2,445円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	217,875円	216,688円	209,165円	207,802円	214,337円	214,921円

## ○分配金のお知らせ

	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期
1万口当たり分配金 (税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

## ◆課税上の取り扱い

- 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- 個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- 分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

## 【お知らせ】

①委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(2023年10月1日)

②当ファンドは信託約款に基づき、2024年6月24日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

フランクリン・テンプルトン・US高配当株プラス（毎月分配型／為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

《第118期》決算日	2023年4月12日
《第119期》決算日	2023年5月12日
《第120期》決算日	2023年6月12日
《第121期》決算日	2023年7月12日
《第122期》決算日	2023年8月14日
《第123期》決算日	2023年9月12日

[計算期間：2023年3月14日～2023年9月12日]

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2024年6月21日まで（2013年7月1日設定）	
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指します。	
主要運用対象	ベビーファンド	「フランクリン・テンプルトン・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月12日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

運用会社：フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社



○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			株組 入比率	MLP(※) 組入比率	純資 産額	
		税分	込配	み金 期騰 落				中率
	円		円		%	%	百万円	
94期(2021年4月12日)	9,893		40		2.2	58.8	40.7	218
95期(2021年5月12日)	10,279		40		4.3	57.2	41.3	231
96期(2021年6月14日)	10,774		40		5.2	56.0	43.1	241
97期(2021年7月12日)	10,677		40		△ 0.5	56.6	40.5	232
98期(2021年8月12日)	10,766		40		1.2	58.7	38.4	232
99期(2021年9月13日)	10,686		41		△ 0.4	57.6	37.2	222
100期(2021年10月12日)	10,734		41		0.8	58.6	40.0	219
101期(2021年11月12日)	11,197		40		4.7	60.4	38.2	216
102期(2021年12月13日)	10,993		41		△ 1.5	62.9	35.5	209
103期(2022年1月12日)	11,404		40		4.1	61.9	37.8	219
104期(2022年2月14日)	11,260		40		△ 0.9	59.4	39.8	220
105期(2022年3月14日)	11,082		42		△ 1.2	58.7	38.6	214
106期(2022年4月12日)	11,445		42		3.7	59.1	40.0	219
107期(2022年5月12日)	10,603		42		△ 7.0	56.7	40.1	207
108期(2022年6月13日)	10,900		42		3.2	57.4	42.8	218
109期(2022年7月12日)	10,284		42		△ 5.3	58.5	39.1	201
110期(2022年8月12日)	11,013		42		7.5	54.3	37.4	215
111期(2022年9月12日)	10,705		43		△ 2.4	56.4	37.7	216
112期(2022年10月12日)	9,748		42		△ 8.5	56.1	39.0	198
113期(2022年11月14日)	10,739		41		10.6	53.7	34.2	218
114期(2022年12月12日)	10,376		41		△ 3.0	58.0	34.8	214
115期(2023年1月12日)	10,606		41		2.6	56.4	35.3	222
116期(2023年2月13日)	10,861		41		2.8	56.8	36.6	233
117期(2023年3月13日)	10,312		42		△ 4.7	57.2	37.1	218
118期(2023年4月12日)	10,568		41		2.9	59.3	36.3	222
119期(2023年5月12日)	10,293		41		△ 2.2	58.9	36.5	219
120期(2023年6月12日)	10,531		41		2.7	60.0	36.4	207
121期(2023年7月12日)	10,727		41		2.3	57.4	36.2	204
122期(2023年8月14日)	10,775		41		0.8	61.6	38.6	203
123期(2023年9月12日)	10,661		69		△ 0.4	59.0	36.8	206

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	MLP (※) 組 入 比 率
			騰	落		
第118期	(期 首) 2023年3月13日	円 10,312		% —	% 57.2	% 37.1
	3月末	10,494		1.8	58.9	35.8
	(期 末) 2023年4月12日	10,609		2.9	59.3	36.3
第119期	(期 首) 2023年4月12日	10,568		—	59.3	36.3
	4月末	10,549		△0.2	59.6	37.1
	(期 末) 2023年5月12日	10,334		△2.2	58.9	36.5
第120期	(期 首) 2023年5月12日	10,293		—	58.9	36.5
	5月末	10,349		0.5	62.6	38.9
	(期 末) 2023年6月12日	10,572		2.7	60.0	36.4
第121期	(期 首) 2023年6月12日	10,531		—	60.0	36.4
	6月末	10,669		1.3	61.4	38.2
	(期 末) 2023年7月12日	10,768		2.3	57.4	36.2
第122期	(期 首) 2023年7月12日	10,727		—	57.4	36.2
	7月末	10,994		2.5	57.5	36.4
	(期 末) 2023年8月14日	10,816		0.8	61.6	38.6
第123期	(期 首) 2023年8月14日	10,775		—	61.6	38.6
	8月末	10,861		0.8	57.9	36.6
	(期 末) 2023年9月12日	10,730		△0.4	59.0	36.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

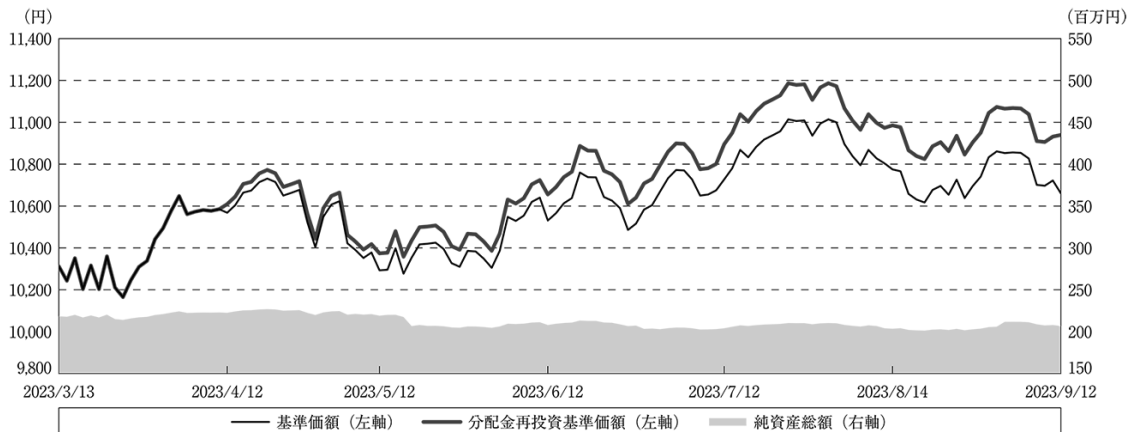
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「MLP組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

## ○運用経過

### 作成期間中の基準価額等の推移

（2023年3月14日～2023年9月12日）



第118期首：10,312円

第123期末：10,661円（既払分配金(税込み)：274円）

騰落率：6.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2023年3月13日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、プラス（分配金再投資ベース）となりました。

株式要因については、米国株式市場およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場の上昇を受けてプラスとなりました。

投資環境

（2023年3月14日～2023年9月12日）

当作成期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米銀の相次ぐ経営破綻に加え、スイスの大手金融機関の経営不安が浮上するなど金融システムに対する不安が株価の上値を抑える場面があったものの、米金融当局が銀行への支援を拡充する方針を示すなど金融システム不安が和らいだことで、株価は回復基調となりました。

期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）の金融引き締めが長期化すると観測が株式相場の重しとなった一方、人工知能（AI）銘柄の将来性に対する期待感から半導体関連銘柄などのハイテク株が上昇したことが相場を押し上げる要因となりました。

期の後半は、格付け会社フィッチ・レーティングスが米国国債の格下げを発表したことや、格付け会社ムーディーズが一部米地銀の格下げを発表したことなどから、株価は下落する場面がありました。ただその後は、米購買担当者景気指数（PMI、速報値）が低調で、FRBが金融引き締めを長期化するとの見方が後退したことなどから、株価は回復しました。

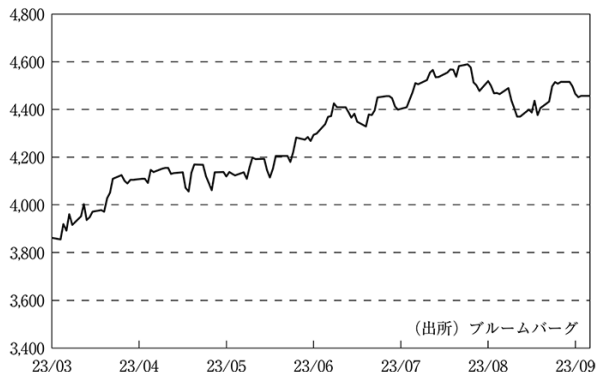
当作成期のMLP市場は、上昇しました。

期の前半は、米国の銀行破綻に続き、欧州でも大手金融機関の経営不安が高まり、金融不安で世界景気に悪影響が出るとの懸念が広がったことなどから、MLP市場は下落する場面がありました。その後は主要産油国による追加減産の決定等を受けて原油価格が上昇する中、MLP市場は上昇しました。

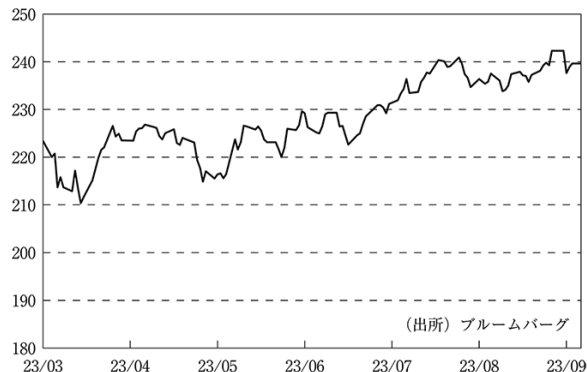
期の半ばは、中国の景気回復の鈍化懸念などを背景に原油需要の減退が意識される中、MLP市場は一時、上値の重い展開となりました。その後は、予想を上回る米経済指標が相次ぎ、米国景気が底堅さを維持しているとの見方が広がったことなどから、MLP市場は上昇しました。

期の後半は、米国国債の格下げなどを受けて株式相場が下落する中、MLP市場の上値が抑えられる場面がありましたが、その後はリスク資産全般が回復する中、MLP市場は堅調となりました。

米国S&P 500指数の推移



アレリアンMLP指数の推移



## 当ファンドのポートフォリオ

（2023年3月14日～2023年9月12日）

当ファンドは、主に「フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行いました。また、実質的な組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指しました。

## 分配金

（2023年3月14日～2023年9月12日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月14日～ 2023年4月12日	2023年4月13日～ 2023年5月12日	2023年5月13日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月12日	2023年7月13日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月12日
当期分配金	41	41	41	41	41	69
（対基準価額比率）	0.386%	0.397%	0.388%	0.381%	0.379%	0.643%
当期の収益	22	41	16	20	41	8
当期の収益以外	18	—	24	20	—	60
翌期繰越分配対象額	3,379	3,407	3,383	3,362	3,394	3,334

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着眼し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

（2023年3月14日～2023年9月12日）

項 目	第118期～第123期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 34 (32) ( 0 ) ( 2 )	% 0.319 (0.303) (0.001) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( M L P )	1 ( 1 ) ( 0 )	0.014 (0.013) (0.001)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( M L P )	0 ( 0 ) ( 0 )	0.000 (0.000) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( 印 刷 等 費 用 ) ( そ の 他 1 ) ( そ の 他 2 ) ( そ の 他 3 )	30 ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) (11) (17) ( 0 )	0.285 (0.011) (0.006) (0.005) (0.104) (0.158) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に 係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用等（△の場合 は、未払費用の組戻し） 権利処理に伴う費用（外国税額分も含む） 金銭信託預入に係る手数料等
合 計	65	0.618	
作成期間の平均基準価額は、10,652円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

（2023年3月14日～2023年9月12日）

### 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第118期～第123期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 5,879	千円 17,138	千口 21,695	千円 62,124

（注）単位未満は切捨て。

## ○株式売買比率

（2023年3月14日～2023年9月12日）

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第118期～第123期	
	フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,403,868千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,752,220千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51	

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

（注）単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年3月14日～2023年9月12日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

（2023年3月14日～2023年9月12日）

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年3月14日～2023年9月12日）

該当事項はございません。

## ○組入資産の明細

（2023年9月12日現在）

### 親投資信託残高

銘 柄	第117期末	第123期末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド	千口 82,723	千口 66,906	千円 209,551

（注）単位未満は切捨て。

## ○投資信託財産の構成

（2023年9月12日現在）

項 目	第123期末	
	評 価 額	比 率
フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド	千円 209,551	% 100.0
投資信託財産総額	209,551	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

（注）フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（4,611,180千円）の投資信託財産総額（4,710,400千円）に対する比率は97.9%です。

（注）外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月12日における邦貨換算レートは1米ドル=146.72円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第118期末	第119期末	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末
	2023年4月12日現在	2023年5月12日現在	2023年6月12日現在	2023年7月12日現在	2023年8月14日現在	2023年9月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	437,885,159	442,636,716	430,344,282	417,594,506	415,034,024	416,856,051
<sup>フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド</sup>	221,089,828	219,216,051	208,793,357	198,474,489	208,254,161	209,551,580
未収入金	216,795,331	223,420,665	221,550,925	219,120,017	206,779,863	207,304,471
(B) 負債	215,358,905	223,550,738	222,435,456	213,567,715	211,540,785	210,125,839
未払金	214,371,572	222,551,795	220,303,427	212,671,131	208,397,852	208,675,759
未払収益分配金	863,297	872,705	809,437	779,834	774,333	1,337,971
未払解約金	—	—	1,200,000	—	2,240,000	—
未払信託報酬	114,718	117,138	113,272	108,285	119,418	103,835
その他未払費用	9,318	9,100	9,320	8,465	9,182	8,274
(C) 純資産総額(A－B)	222,526,254	219,085,978	207,908,826	204,026,791	203,493,239	206,730,212
元本	210,560,370	212,854,913	197,423,689	190,203,592	188,861,865	193,908,984
次期繰越損益金	11,965,884	6,231,065	10,485,137	13,823,199	14,631,374	12,821,228
(D) 受益権総口数	210,560,370口	212,854,913口	197,423,689口	190,203,592口	188,861,865口	193,908,984口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,568円	10,293円	10,531円	10,727円	10,775円	10,661円

<注記事項>

（注）元本の状況

当作成期首元本額	211,763,509円
当作成期中追加設定元本額	11,725,091円
当作成期中一部解約元本額	29,579,616円



## ○損益の状況

項 目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2023年3月14日～ 2023年4月12日	2023年4月13日～ 2023年5月12日	2023年5月13日～ 2023年6月12日	2023年6月13日～ 2023年7月12日	2023年7月13日～ 2023年8月14日	2023年8月15日～ 2023年9月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	6,383,234	△ 4,844,631	5,637,826	4,618,109	1,808,604	△ 798,316
売買益	9,977,337	1,198,045	14,592,076	13,745,196	12,492,786	6,327,828
売買損	△ 3,594,103	△ 6,042,676	△ 8,954,250	△ 9,127,087	△ 10,684,182	△ 7,126,144
(B) 信託報酬等	△ 124,036	△ 126,238	△ 122,592	△ 116,750	△ 128,600	△ 112,109
(C) 当期損益金(A+B)	6,259,198	△ 4,970,869	5,515,234	4,501,359	1,680,004	△ 910,425
(D) 前期繰越損益金	10,065,546	15,461,447	8,885,197	13,043,173	16,583,053	17,383,171
(E) 追加信託差損益金	△ 3,495,563	△ 3,386,808	△ 3,105,857	△ 2,941,499	△ 2,857,350	△ 2,313,547
(配当等相当額)	( 38,111,029)	( 38,888,113)	( 36,202,211)	( 34,993,493)	( 34,857,385)	( 36,748,779)
(売買損益相当額)	(△41,606,592)	(△42,274,921)	(△39,308,068)	(△37,934,992)	(△37,714,735)	(△39,062,326)
(F) 計(C+D+E)	12,829,181	7,103,770	11,294,574	14,603,033	15,405,707	14,159,199
(G) 収益分配金	△ 863,297	△ 872,705	△ 809,437	△ 779,834	△ 774,333	△ 1,337,971
次期繰越損益金(F+G)	11,965,884	6,231,065	10,485,137	13,823,199	14,631,374	12,821,228
追加信託差損益金	△ 3,495,563	△ 3,386,808	△ 3,105,857	△ 2,941,499	△ 2,857,350	△ 2,313,547
(配当等相当額)	( 38,112,627)	( 38,898,520)	( 36,203,172)	( 34,994,713)	( 34,859,006)	( 36,751,859)
(売買損益相当額)	(△41,608,190)	(△42,285,328)	(△39,309,029)	(△37,936,212)	(△37,716,356)	(△39,065,406)
分配準備積立金	33,053,031	33,635,537	30,596,700	28,970,260	29,248,863	27,905,757
繰越損益金	△17,591,584	△24,017,664	△17,005,706	△12,205,562	△11,760,139	△12,770,982

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	464,121	1,455,211	332,905	386,674	1,366,828	171,395
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	38,112,627	38,898,520	36,203,172	34,994,713	34,859,006	36,751,859
(D) 分配準備積立金	33,452,207	33,053,031	31,073,232	29,363,420	28,656,368	29,072,333
分配対象収益額(A+B+C+D)	72,028,955	73,406,762	67,609,309	64,744,807	64,882,202	65,995,587
(1万口当たり収益分配対象額)	( 3,420)	( 3,448)	( 3,424)	( 3,403)	( 3,435)	( 3,403)
収 益 分 配 金	863,297	872,705	809,437	779,834	774,333	1,337,971
(1万口当たり収益分配金)	( 41)	( 41)	( 41)	( 41)	( 41)	( 69)

## ○分配金のお知らせ

	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
1万口当たり分配金（税込み）	41円	41円	41円	41円	41円	69円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2023年9月12日現在）

<フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド>

下記は、フランクリン・templton・US高配当株プラス・マザーファンド全体(1,491,907千口)の内容です。

外国株式

銘柄	第117期末		第123期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千米ドル	千円	
(アメリカ)					
ABBVIE INC	—	16	245	36,080	ヘルスケア
ACTIVISION BLIZZARD INC	75	67	617	90,615	コミュニケーション・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	5	4	144	21,236	素材
AMGEN INC	9	8	226	33,215	ヘルスケア
AMPHENOL CORP-CL A	—	26	228	33,485	情報技術
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	46	—	—	—	金融
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT	—	146	802	117,765	金融
APPLE INC	67	60	1,079	158,315	情報技術
ARES CAPITAL CORP	127	198	389	57,204	金融
BANK OF AMERICA CORP	176	—	—	—	金融
BLACKSTONE INC	101	112	1,280	187,909	金融
BLUE OWL CAPITAL INC	305	373	451	66,173	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	9	—	—	—	ヘルスケア
BROADCOM INC	12	10	916	134,498	情報技術
CME GROUP INC	13	12	255	37,493	金融
CISCO SYSTEMS INC	67	60	342	50,220	情報技術
COCA-COLA COMPANY	67	98	579	85,084	生活必需品
CONOCOPHILLIPS	40	36	435	63,968	エネルギー
DTE ENERGY COMPANY	43	40	416	61,170	公益事業
DT MIDSTREAM INC	47	42	219	32,181	エネルギー
DANAHER CORP	21	—	—	—	ヘルスケア
DANAHER CORP	0.8	—	—	—	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	26	23	235	34,520	資本財・サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	—	4	149	21,911	金融
HUNTSMAN CORP	86	76	195	28,617	素材
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	40	36	418	61,331	金融
JPMORGAN CHASE & CO	41	39	575	84,420	金融
JOHNSON & JOHNSON	24	21	351	51,644	ヘルスケア
KKR & CO INC	59	—	—	—	金融
KENVUE INC	—	66	146	21,533	生活必需品
KIMBERLY-CLARK CORP	20	—	—	—	生活必需品
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	12	14	241	35,432	資本財・サービス
LOCKHEED MARTIN CORP	10	9	394	57,892	資本財・サービス
MERCK & CO. INC.	76	68	741	108,859	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	37	33	1,143	167,787	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	80	71	483	70,990	公益事業
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	39	82	400	58,808	公益事業
ORACLE CORP	42	37	474	69,548	情報技術
OTIS WORLDWIDE CORP	70	52	432	63,487	資本財・サービス

銘柄	株数	第117期末		第123期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PPL CORP	91	145	364	53,433		公益事業
PAYCHEX INC	22	20	243	35,690		資本財・サービス
PFIZER INC	171	152	518	76,039		ヘルスケア
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	—	7	163	23,995		エネルギー
PROCTER & GAMBLE CO/THE	28	25	396	58,238		生活必需品
QUALCOMM INC	43	44	488	71,630		情報技術
RTX CORPORATION	56	—	—	—		資本財・サービス
SEMPRA	21	53	380	55,773		公益事業
STANLEY BLACK & DECKER INC	17	—	—	—		資本財・サービス
T-MOBILE US INC	—	11	159	23,459		コミュニケーション・サービス
TEXAS INSTRUMENTS INC	14	—	—	—		情報技術
TRINITY CAPITAL INC	142	58	84	12,383		金融
UNION PACIFIC CORP	13	19	414	60,852		資本財・サービス
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	23	12	203	29,908		資本財・サービス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	74	—	—	—		コミュニケーション・サービス
PARAMOUNT GLOBAL A(PFD)	61	54	111	16,311		コミュニケーション・サービス
合計	株数・金額	2,693	2,559	18,546	2,721,123	
	銘柄数<比率>	48	44	—	<58.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

## MLP

銘柄	口数	第117期末		第123期末	
		口数	口数	評価額	
				外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円	
CROSSAMERICA PARTNERS LP	610	543	1,058	155,298	
ENERGY TRANSFER LP	1,637	1,457	1,981	290,794	
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	544	484	1,294	189,999	
MPLX LP	452	402	1,396	204,896	
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	212	189	1,258	184,714	
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	1,481	1,318	1,938	284,378	
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP	310	276	401	58,949	
SUNOCO LP	310	276	1,230	180,561	
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	510	454	997	146,346	
合計	口数・金額	6,071	5,403	11,559	1,695,940
	銘柄数<比率>	9	9	—	<36.3%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

# フランクリン・テンプルトン・US高配当株プラス・マザーファンド

《第10期》決算日 2023年7月12日

[計算期間：2022年7月13日～2023年7月12日]

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）に投資します。 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、主に各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）を主要投資対象とします。
組入制限	株式の投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	MLP(※)組入比率	純資産額
		期騰	落中率			
	円		%	%	%	百万円
6期(2019年7月12日)	14,950		12.0	62.7	36.6	5,401
7期(2020年7月13日)	13,369		△10.6	59.4	38.1	3,931
8期(2021年7月12日)	19,675		47.2	56.3	40.3	4,272
9期(2022年7月12日)	24,971		26.9	57.0	38.1	4,170
10期(2023年7月12日)	29,442		17.9	59.0	37.2	4,634

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	MLP(※)組入比率
		騰	落中率		
(期首) 2022年7月12日	円 24,971		% —	% 57.0	% 38.1
7月末	25,919		3.8	56.5	39.2
8月末	26,451		5.9	56.1	38.1
9月末	25,391		1.7	55.3	37.4
10月末	28,233		13.1	56.7	37.6
11月末	27,038		8.3	55.7	34.1
12月末	25,344		1.5	57.9	35.9
2023年1月末	26,069		4.4	57.1	37.1
2月末	27,353		9.5	57.2	36.4
3月末	26,609		6.6	59.8	36.4
4月末	27,108		8.6	59.2	36.9
5月末	27,991		12.1	60.3	37.5
6月末	30,169		20.8	58.8	36.6
(期末) 2023年7月12日	円 29,442		% 17.9	% 59.0	% 37.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) (※)エネルギー以外のMLPを含みます。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年7月13日～2023年7月12日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。

米国株式市場およびMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場が上昇したことを背景に、株式要因がプラスとなりました。為替要因についても、米ドル・円相場が米ドル高・円安となったことから、プラスとなりました。

## 投資環境

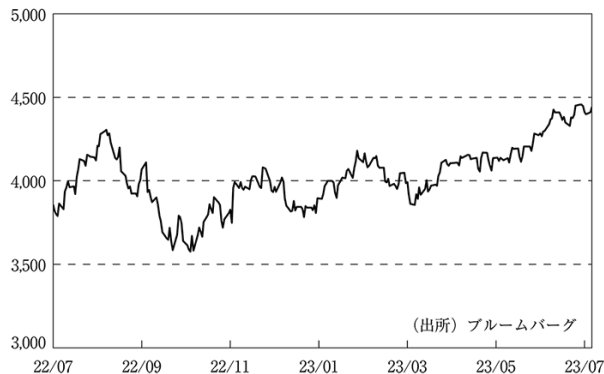
当期の米国株式相場は、上昇しました。

期の前半は、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げペースの鈍化が意識され始めたことなどから、株価は上昇して始まりましたが、FRB議長が利上げを継続する姿勢を改めて示したことなどを受け、株価は下落しました。しかし、その後はFRBが利上げペースを緩めるとの観測が浮上したことから、株価は上昇に転じました。

期の半ばは、FRBが利上げの停止を検討するとの見方を背景に株価は上昇する場面も見られましたが、米消費者物価指数（CPI）が予想を上回り、利上げ停止の期待が後退したことなどから、株価は下落しました。その後も米銀の経営破綻を受けて金融システムに対する不安が浮上したことなどから、株価は軟調に推移しました。

期の後半は、金融システム不安に対する過度の警戒感が後退する中、株価は反発しました。その後も米国政府の債務上限を停止する法案が議会で可決され、デフォルト（債務不履行）が回避されたことや、FRBが利上げを見送ったことなどから、株価は堅調に推移しました。

米国S&P500指数の推移





当期のMLP市場は、上昇しました。

期の前半は、FRBの利上げペースの加速に対する過度の警戒感が和らいだことなどから、MLP市場は上昇して始まりましたが、世界の主要中央銀行による大幅な利上げが景気を冷やし、エネルギー需要が伸び悩むとの見方などを背景にMLP市場は下落しました。しかし、その後はFRBが利上げ幅を縮小するとの観測が浮上したことなどから、MLP市場は上昇に転じました。

期の半ばは、中国の経済活動の正常化で原油需要が回復するとの見方などを背景にMLP市場は上昇する場面も見られましたが、米銀の破綻に続き、欧州の大手金融機関の経営不安が高まり、金融不安で世界景気に悪影響が出るとの懸念が広がったことなどから、MLP市場は下落しました。

期の後半は、金融システムへの過度の不安が和らいだことや、原油価格が上昇したことなどから、MLP市場は反発しました。その後も米国政府の債務上限を停止する法案が議会で可決され、懸念されていたデフォルトが回避されたことなどから、MLP市場は堅調に推移しました。

アレリアンMLP指数の推移



当期の米ドル・円相場は、米ドル高・円安となりました。

期の前半は、FRBが利上げペースを緩めるとの見方が広がったことから、米ドル売り・円買いが先行しました。その後は米国の金融引き締め長期化観測が広がる中、米ドル買い・円売りが強まりましたが、日本政府・日銀による米ドル売り・円買いの為替介入が見られたことや、FRBが利上げペースを緩めるとの観測が浮上したことなどから、再び米ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の半ばは、日銀がこれまでの大規模な金融緩和策の修正を決定したことから、円が主要通貨に対して急騰する中、米ドル安・円高が進行しました。しかし、その後は米国景気が底堅いとの見方を背景にFRBの利上げが続く可能性が意識されたことなどから、米ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の後半は、米銀の相次ぐ破綻を受けて米国国債利回りが低下し、日米金利差の縮小が意識されたことから、米ドルは対円で下落する場面も見られましたが、金融引き締め長期化が見込まれる米国と大規模な金融緩和を続ける日本との金融政策の差が引き続き意識される中、米ドル高・円安が進む展開となりました。



## 当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）およびMLPに投資を行うことにより、信託財産の長期的成長と配当収入の確保を目指して運用に努めてまいりました。当期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行いました。

## ○今後の運用方針

当ファンドは米国の株式およびMLPへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着眼し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着眼してポートフォリオの構築を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年7月13日～2023年7月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.017	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	( 4)	( 0.015)	
( M L P)	( 1)	( 0.003)	
(b) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	( 0)	( 0.000)	
( M L P)	( 0)	( 0.000)	
(c) そ の 他 費 用	44	0.165	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 MLP投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用(△の場合は、未払費用の組戻し) 権利処理に伴う費用(外国税額も含む) 金銭信託預入に係る手数料等
(保 管 費 用)	( 6)	( 0.024)	
(監 査 費 用)	( 1)	( 0.002)	
(そ の 他 1)	(△ 1)	(△0.006)	
(そ の 他 2)	( 39)	( 0.144)	
(そ の 他 3)	( 0)	( 0.000)	
合 計	49	0.182	
期中の平均基準価額は、26,972円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年7月13日～2023年7月12日)

### 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 941 ( 12)	千米ドル 5,369 ( 418)	百株 1,055 ( -)	千米ドル 4,702 ( -)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

### MLP

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	百口 396 (△325)	千米ドル 788 (△418)	百口 755 ( -)	千米ドル 1,565 ( -)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ( ) 内は、分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2022年7月13日～2023年7月12日)

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,398,192千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,603,612千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年7月13日～2023年7月12日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年7月12日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末) 株数	当期末			業種等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBVIE INC	—	11	158	22,188	ヘルスケア
ACTIVISION BLIZZARD INC	73	72	662	92,664	コミュニケーション・サービス
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	5	5	149	20,916	素材
AMGEN INC	9	9	209	29,280	ヘルスケア
AMPHENOL CORP-CL A	—	19	166	23,264	情報技術
APOLLO GLOBAL MANAGEMENT INC	23	44	350	49,043	金融
APPLE INC	70	65	1,227	171,702	情報技術
ARES CAPITAL CORP	70	216	413	57,778	金融
BANK OF AMERICA CORP	136	—	—	—	金融
BLACKSTONE INC	98	99	980	137,116	金融
BLUE OWL CAPITAL INC	297	405	457	64,060	金融
BOSTON SCIENTIFIC CORP	9	—	—	—	ヘルスケア
BROADCOM INC	—	11	1,020	142,762	情報技術
BROADCOM INC	4	—	—	—	情報技術
CME GROUP INC	6	13	244	34,203	金融
CISCO SYSTEMS INC	80	65	341	47,771	情報技術
COCA-COLA COMPANY	65	65	388	54,362	生活必需品
CONOCOPHILLIPS	—	39	423	59,217	エネルギー
DTE ENERGY COMPANY	—	42	466	65,237	公益事業
DTE ENERGY CO	93	—	—	—	公益事業
DT MIDSTREAM INC	46	45	236	33,053	エネルギー
DANAHER CORP	20	—	—	—	ヘルスケア
DANAHER CORP	0.8	—	—	—	ヘルスケア
EMERSON ELECTRIC CO	25	25	235	32,875	資本財・サービス
HUNTSMAN CORP	76	83	230	32,258	素材
INTEL CORP	56	—	—	—	情報技術
INTERCONTINENTAL EXCHANGE IN	23	39	452	63,283	金融
JPMORGAN CHASE & CO	30	43	638	89,357	金融
JOHNSON & JOHNSON	18	23	371	52,015	ヘルスケア
KKR & CO INC	58	57	383	53,711	金融
KIMBERLY-CLARK CORP	16	20	270	37,829	生活必需品
L3HARRIS TECHNOLOGIES INC	—	15	305	42,797	資本財・サービス
LOCKHEED MARTIN CORP	8	10	474	66,403	資本財・サービス
MERCK & CO. INC.	75	74	807	113,011	ヘルスケア
MICROSOFT CORP	39	36	1,221	170,874	情報技術
NEXTERA ENERGY INC	60	77	561	78,618	公益事業
NEXTERA ENERGY PARTNERS LP	38	38	222	31,105	公益事業
GEN DIGITAL INC	64	—	—	—	情報技術
ORACLE CORP	33	40	467	65,423	情報技術
OTIS WORLDWIDE CORP	54	67	591	82,727	資本財・サービス
PPL CORP	—	114	300	42,088	公益事業
PAYCHEX INC	15	21	259	36,342	資本財・サービス
PFIZER INC	143	165	597	83,594	ヘルスケア

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	—	3	83	11,643	エネルギー	
PROCTER & GAMBLE CO/THE	28	27	413	57,898	生活必需品	
PROGRESSIVE CORP	15	—	—	—	金融	
QUALCOMM INC	34	48	562	78,752	情報技術	
RAYTHEON TECHNOLOGIES CORP	55	54	537	75,204	資本財・サービス	
SEMPRA ENERGY	15	26	388	54,286	公益事業	
STANLEY BLACK & DECKER INC	25	—	—	—	資本財・サービス	
TEXAS INSTRUMENTS INC	15	14	253	35,471	情報技術	
TRINITY CAPITAL INC	198	64	93	13,026	金融	
TRIPLEPOINT VENTURE GROWTH B	197	—	—	—	金融	
UNION PACIFIC CORP	—	13	287	40,209	資本財・サービス	
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	15	13	253	35,423	資本財・サービス	
VERIZON COMMUNICATIONS INC	76	71	250	35,002	コミュニケーション・サービス	
PARAMOUNT GLOBAL A(PFD)	59	59	139	19,541	コミュニケーション・サービス	
合 計	株 数 ・ 金 額	2,688	2,586	19,553	2,735,399	
	銘柄数 < 比率 >	48	46	—	< 59.0% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

## MLP

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	口 数	口 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百口	百口	千米ドル	千円		
CROSSAMERICA PARTNERS LP	598	590	1,124	157,317		
ENERGY TRANSFER LP	1,595	1,583	2,050	286,795		
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS	531	526	1,394	195,042		
MPLX LP	440	437	1,509	211,206		
MAGELLAN MIDSTREAM PARTNERS	207	205	1,306	182,721		
PBF LOGISTICS LP	301	—	—	—		
PLAINS ALL AMER PIPELINE LP	1,443	1,432	2,078	290,734		
RATTLER MIDSTREAM PARTNERS	332	—	—	—		
SUBURBAN PROPANE PARTNERS LP	302	300	442	61,945		
SUNOCO LP	302	300	1,318	184,432		
WESTLAKE CHEMICAL PARTNERS L	497	493	1,106	154,847		
合 計	口 数 ・ 金 額	6,554	5,870	12,331	1,725,043	
	銘柄数 < 比率 >	11	9	—	< 37.2% >	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対するMLP評価額の比率。

(注) エネルギー以外のMLPを含みます。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年7月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,735,399	58.5
MLP	1,725,043	36.9
コール・ローン等、その他	218,280	4.7
投資信託財産総額	4,678,723	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (4,632,736千円) の投資信託財産総額 (4,678,723千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、7月12日における邦貨換算レートは1米ドル=139.89円です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年7月13日～2023年7月12日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年7月12日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,745,860,785
コール・ローン等	207,358,507
株式(評価額)	2,735,399,935
MLP(評価額)	1,725,043,885
未取入金	68,362,473
未取配当金	3,848,407
前払金	5,847,578
(B) 負債	111,391,139
未払金	67,137,414
未払解約金	32,909,999
未払利息	64
その他未払費用	11,343,662
(C) 純資産総額(A－B)	4,634,469,646
元本	1,574,104,994
次期繰越損益金	3,060,364,652
(D) 受益権総口数	1,574,104,994口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,442円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	1,670,337,880円
期中追加設定元本額	413,630,142円
期中一部解約元本額	509,863,028円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンプレートン・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジなし)(通称機関投資家専用)	1,506,692,967円
フランクリン・テンプレートン・US高配当株プラス(毎月分配型/為替ヘッジあり)(通称機関投資家専用)	67,412,027円

○損益の状況 (2022年7月13日～2023年7月12日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	245,757,780
受取配当金	192,029,447
受取利息	5,440,964
その他収益金	48,349,576
支払利息	△ 62,207
(B) 有価証券売買損益	509,750,405
売買益	727,917,976
売買損	△ 218,167,571
(C) 保管費用等	△ 7,449,208
(D) 当期損益金(A+B+C)	748,058,977
(E) 前期繰越損益金	2,500,607,954
(F) 追加信託差損益金	690,631,123
(G) 解約差損益金	△ 878,933,402
(H) 計(D+E+F+G)	3,060,364,652
次期繰越損益金(H)	3,060,364,652

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年8月1日)



## マネー・マーケット・マザーファンド

### 《第37期》決算日2023年5月22日

[計算期間：2022年11月22日～2023年5月22日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月22日に第37期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第37期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	率					
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		—		—	百万円 1,245
34期(2021年11月22日)	10,182		0.0		—		—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182		0.0		—		—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181		△0.0		—		—	2,660
37期(2023年5月22日)	10,181		0.0		—		—	2,921

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2022年11月21日	10,181		—		—		—
11月末	10,181		0.0		—		—
12月末	10,181		0.0		—		—
2023年1月末	10,181		0.0		—		—
2月末	10,181		0.0		—		—
3月末	10,181		0.0		—		—
4月末	10,181		0.0		—		—
(期末) 2023年5月22日	10,181		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

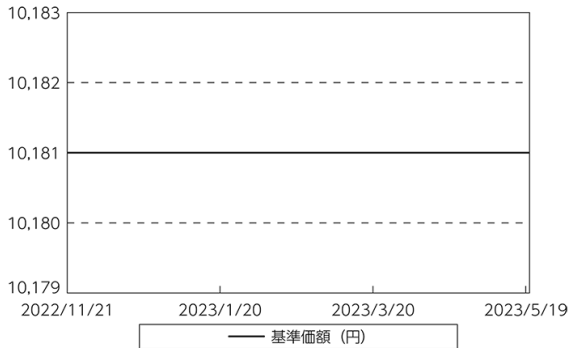
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.034%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## ○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

その他有価証券		
---------	--	--

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	269,599,882	269,499,890

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況
-------------

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等
-----------------

種類	買付額	売付額	当期末保有額
	百万円	百万円	百万円
その他有価証券	1,999	2,000	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはアコムです。

## ○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

国内その他有価証券
-----------

区分	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	2,299,997	78.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

## ○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,299,997	% 78.7
コール・ローン等、その他	621,984	21.3
投資信託財産総額	2,921,981	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,921,981,522
コール・ローン等	621,984,405
その他有価証券(評価額)	2,299,997,117
(B) 負債	887
未払解約金	67
未払利息	820
(C) 純資産総額(A-B)	2,921,980,635
元本	2,870,024,150
次期繰越損益金	51,956,485
(D) 受益権総口数	2,870,024,150口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,613,319,906円  
 期中追加設定元本額 285,598,635円  
 期中一部解約元本額 28,894,391円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	1,799,691,123円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	545,437,984円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,485,526円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	66,609,195円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,994,892円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	41,204,097円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	10,743,284円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,872,782円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	6,609,861円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,990,990円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円

○損益の状況 (2022年11月22日~2023年5月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 93,141
受取利息	8,257
支払利息	△ 101,398
(B) 当期損益金(A)	△ 93,141
(C) 前期繰越損益金	47,403,125
(D) 追加信託差損益金	5,169,295
(E) 解約差損益金	△ 522,794
(F) 計(B+C+D+E)	51,956,485
次期繰越損益金(F)	51,956,485

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	3,857,128円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	3,545,187円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	3,319,056円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>（3ヵ月決算型）	3,063,931円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり>（年1回決算型）	2,990,177円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>（毎月決算型）	2,966,566円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）	2,895,129円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム（毎月分配型）	2,724,520円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>（年2回分配型）	2,711,846円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）	2,590,474円
欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）	2,515,903円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）	2,299,085円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	2,210,674円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>（毎月決算型）	2,178,993円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	2,119,621円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	2,007,890円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>（毎月決算型）	1,936,118円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）	1,721,384円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり>（毎月分配型）	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>（年2回分配型）	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	1,491,640円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<マネー市場ファンドB>	1,355,166円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム（年2回分配型）	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,074,934円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>（年1回決算型）	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,016,827円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド（毎月分配型）	907,086円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）	870,254円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>（毎月分配型）	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）	521,457円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	491,449円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>（毎月分配型）	416,840円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）	382,241円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム>（毎月分配型）	334,809円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）	323,246円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>（毎月分配型）	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>（年2回分配型）	278,281円
PIMCO 米国バンクロンファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	230,764円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	217,015円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	212,322円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（年2回分配型）	208,430円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	177,761円
欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	169,198円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）	138,420円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（年2回分配型）	136,856円

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	125,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	44,142円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,651円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	30,437円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	20,635円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	2,870,024,150円

## [お知らせ]

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。